

題目功德御書

功德は先の功德にたくらぶれば、前の功德は爪上そうじょうの土のごとし、法華經の題目の功德は十方の土のごとし、先の功德は一滯いっていの水のごとし。題目の功德は大海のごとし。先の功德は瓦礫がりやくのごとし、題目の功德は金銀のごとし。先の功德は螢火のごとし、題目の功德は日月のごとしと申す經文なり。